

蛍光灯器具

掲載製品

家庭用蛍光灯器具を掲載しています。業務用のもの、特注生産品、特殊仕様品等は対象外です。

区分

部屋の広さによって区分を行っています。

| | | |
|----------|---------|---------|
| 4.5～6 畳用 | 6～8 畳用 | 8～10 畳用 |
| 10～12 畳用 | 12 畳以上用 | |

一覧表の各種表示について

● 目標年度

トップランナー基準を達成すべき年度で、蛍光灯器具の目標年度は2012年度です。

● ラベル印刷

多段階評価制度、省エネラベリング制度、年間電気代を表示した統一省エネラベルを印刷できます。

● 多段階評価

省エネルギーラベリング制度の省エネ基準達成率を用いて、省エネ性能を5段階の(★)の数で表示するものです。対象機器はエアコン、テレビ、電気冷蔵庫、電気冷凍庫、電気便座、照明器具（蛍光灯器具のうち家庭用に限る）です。

照明器具多段階評価
(蛍光灯器具のうち家庭用に限る)

| 多段階評価 | 省エネルギー基準達成率 |
|-------|--------------|
| ★★★★★ | 140%以上 |
| ★★★★★ | 127%以上140%未満 |
| ★★★ | 113%以上127%未満 |
| ★★ | 100%以上113%未満 |
| ★ | 100%未満 |

● 省エネルギーラベリング制度

省エネ法で定めた省エネ性能の向上を促すための目標基準（トップランナー基準）を達成しているかどうかをラベル（省エネルギーラベル）に表示するものです。

● 省エネ性マーク

トップランナー基準を達成した（省エネ基準達成率100%以上）製品についてはグリーンのマーク（●e）が表示され、未達成（省エネ基準達成率100%未満）の製品についてはオレンジ色のマーク（○e）が表示されます。

● 省エネ基準達成率(%)

その製品が属するトップランナー基準の区分の目標基準値を、どの程度達成しているかを%で示します。蛍光灯器具は、蛍光ランプの形状や出力、点灯方式等により分けられた区分ごとに、目標基準値が設定されています。

● エネルギー消費効率

機器によって表示語が異なり、各機器毎に定められています。蛍光灯器具はエネルギー消費効率 (lm/W) で表します。

● エネルギー消費効率(lm/W)

1Wあたりの光束（明るさ）で表します。小数点以下1桁まで表示します。

$$\text{エネルギー消費効率 (lm/W)} = \frac{\text{蛍光ランプの全光束 (lm)}}{\text{照明器具の消費電力 (W)}}$$

● 1年間の目安電気料金(円)

一般家庭での年間点灯時間を2000時間（1日あたりの平均点灯時間5.5時間）として算出した年間消費電力量をもとにします。1kWhあたり27円（税込）（公益社団法人 全国家庭電気製品公正取引協議会 新電力料金目安単価）として算出した目安電気料金を有効数字3桁で表示しています。各家庭の使用実態や電力会社等によって異なります。

$$\text{年間消費電力量 (kWh/年)} = \frac{\text{消費電力量 (W)} \times 2000 \text{ (h)}}{1000}$$

$$\text{1年間の目安電気料金 (円)} = \text{年間消費電力量 (kWh/年)} \times 27 \text{ (円/kWh)}$$

● 適用畳数(畳)

お住まいの方の年齢、部屋の壁、床等によって明るさの感じ方が異なります。

● 全光束(lm)

光源がすべての方向に、単位時間(1秒)あたりに放射する光の量のことをいいます。lm(ルーメン)は、国際単位系による光束の単位です。

● 消費電力(W)

ランプを点灯させるための電力も含めた照明器具の入力電力です。

● ランプの種類及び形状を表す記号

FL(直管形-スタータ形)、FLR(直管形-ラピッドスタータ形)、FCL(環形-スタータ形)、FHC(環形-高周波点灯専用形)、FHD(二重環形-高周波点灯専用形)、FHF(直管形-高周波点灯専用形)、FHG(角形-高周波点灯専用形)等があります。

● ランプの大きさの総和(区分または電力)

ランプの大きさはJISで規定する大きさの区分または定格ランプ電力の総和で表示しています。

● ランプの光色

EX-()やE()は三波長域発光形蛍光ランプ(光の三原色の赤・緑・青を効率よく発光させるため、より明るい)を示します。

以下の記号は光色を示します。

D:昼光色

DF、D-PD:昼光色相当

N:昼白色

W:白色

NW、NW/H:ナチュラル色

WW:温白色

L、L/H:電球色

LR、L-PD:電球色相当

CW、CW/H:クール色

● 点灯方式

安定器には、磁気式とインバータ式(電子安定器)があります。インバータ式には、高周波点灯専用形ランプを使用する「Hf」と、一般ランプを使用する「通常インバータ」があります。

● 調光

照明の明るさを調節できます。

● リモコン

リモコンで、点灯、消灯、調光等ができます。

● センサ

人の動きや暗さに合わせて、明るさをコントロールできます。

● リモコン

リモコンで、点灯、消灯、調光等ができます。

● 本サイト掲載日

製品の登録日を掲載し、機種名(型番)の前に「New」を付けて、掲載日より1ヶ月表示します。並べ替え機能で新着情報を上から順に並べ替えることができます。

● 更新日

製品情報に修正が入った際の更新日を掲載し、機種名(型番)の前に「Update」を付けて、更新日より1ヶ月表示します。ただし、本サイト掲載日から1ヶ月以内の更新は、「New」が優先されます。並べ替え機能で更新日順に並べ替えることができます。

● JANコード

国際的な共通商品コードです。13桁の数字で表示し、その商品がどこの国の、どこの企業の、どの商品であるかを識別できます。

Q&A

蛍光灯器具についてエネルギー消費効率が高いのに、年間電気料金が安いとは限らないのは、なぜですか？

▶ 蛍光灯のエネルギー消費効率は、消費電力1Wあたりどれだけの明るさが得られるか(全光束/消費電力)を表し、同じ形状(カバー付など)ではエネルギー消費効率の値が大きいほど、省エネ性に優れています。

■ 製品A、B、C(シーリング・カバー付4.5~6畳用)の場合

| 製品A |
|---|
| エネルギー消費効率 81.0lm/W 全光束 4700lm 消費電力 58W 年間電気料金 2,550円 |
|  |

| 製品B |
|---|
| エネルギー消費効率 84.8lm/W 全光束 5400lm 消費電力 64W 年間電気料金 2,820円 |
|  |

| 製品C |
|--|
| エネルギー消費効率 92.1lm/W 全光束 5400lm 消費電力 59W 年間電気料金 2,600円 |
|  |

エネルギー消費効率が高くても、明るい(全光束が大きい)と、消費電力も大きくなり、年間電気料金も高くなりますが、同じくらいの明るさで比べると、エネルギー消費効率が高いほど、消費電力は小さくなり、年間電気料金が安くなります。

年間電気料金:製品A<製品C<製品B 明るさ:製品A<製品B=製品C

▶ 同じ明るさならば、エネルギー消費効率が高い方が電気料金は安くなる。

上手な選び方

お部屋毎の全般照明には
蛍光灯器具を使用することが一般的です。

エネルギー消費効率

1Wでどれだけの明るさ（光束）が得られるかを表しています。この値が大きいほど、省エネ性に優れた製品といえます。

省エネ基準達成率

適用畳数、全光束（明るさ）が同じならば、省エネ基準達成率が高いほど省エネ性に優れ、目安となる年間電気料金も安くなります。蛍光灯の種類や大きさ等により分けられた区分毎に、目標基準値が設定されています。

部屋の広さ

カタログ等に表示されている適用畳数（「〇〇畳用」又は「〇〇～〇〇畳用」等）を目安に選択しましょう。JIS Z 9110「照明基準総則」による住宅居間・団らんの水平面維持照度200ルクスが得られるように設定されています。なお、高齢者には1ランク明るい照明がおすすめです。



リビングでの団らんなら200ルクス、読書や勉強もする場合は500ルクスの明るさが適切とされています。お部屋の用途によって選びましょう。

お手入れのしやすさ

清掃やランプの交換等、メンテナンスのしやすい製品を選びましょう。

インバータ式器具

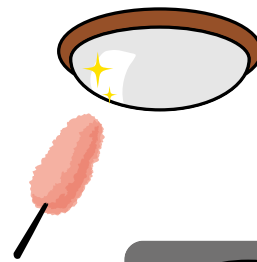
インバータ式器具は従来の磁気式安定器の器具に比べてエネルギー消費効率が高い他、ちらつきがない、コンパクト等の特長があります。同じ明るさなら磁気式の器具と比べて、大幅な省エネになります。また、高周波点灯専用形のランプを用いるHf器具はさらに省エネになります。

機能

手元スイッチ（リモコン）、壁スイッチ、センサで点滅、調光することで、場面に合わせて照明を使い分けたり、無駄な照明を省いたりすることができます。

上手な使い方

エネルギー消費効率の良いインバータ式器具も、使い方によって省エネ効果が変わってきます。



こまめに、掃除しましょう。ランプやカバーが汚れると、明るさは極端に低下します。ダイニングキッチンなどの汚れやすい場所ではきちんとお手入れしましょう。



無駄な灯りは、こまめに消しましょう。長時間部屋を空けるときは、消した方が経済的です。（ただし、極端に頻繁に点滅させると、ランプの寿命は短くなります。）

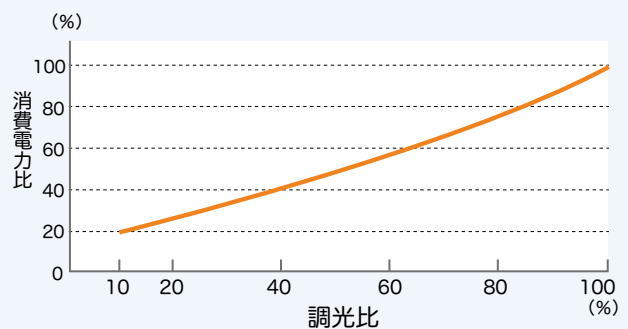
リモコン機能（点灯、消灯、調光など）を使用中は、約1Wの電力を消費しています。壁スイッチの電源をオフにする習慣をつけて、待機時消費電力を削減しましょう。



消灯はリモコンだけでなく壁スイッチも！

調光機能による省エネ例 （Hf環形蛍光灯器具）

おすすめ



調光機能のついたHf環形蛍光灯器具は、明るさを調節することによって、大きな省エネ効果を得ることができます。

80%の明るさで約20%の節電、60%の明るさで約40%の節電ができるものもあります。

上手に調光機能を使って、省エネを実行しましょう。

出所：一般社団法人 日本照明工業会